

支援センターだより



理事長就任のご挨拶

理事長 弁護士 白井 孝一

日頃当センターの犯罪被害者支援活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。前任の大石剛理事長が本年5月29日をもって退任されたことに伴い、後任として5月30日から理事長を務めさせていただくこととなりました。実は、このセンターが、市民による市民のための犯罪被害者支援組織という性格からいたしますと、静岡県の代表的な報道機関である静岡新聞社代表の大石理事長に続けていただくことがいちばんふさわしいので、ご多忙によるご退任が誠に残念に思います。が、今後とも理事としてご協力くださいます。

さて、当センターは今年で21年目に入りました。この間に、電話相談、面接相談、付添などの直接的支援、弁護士や精神科医、臨床心理士などの専門職と連携した支援などにより、被害者の方々のお役に立つことができたケースも数を重ねてきました。その活動と組織を支えてくださった、ボランティア、賛助会員、ご寄付を下さった方々に厚く御礼を申し上げます。

昨年度は、藤枝市に続いて、長泉町、裾野市において、犯罪被害者支援条例が制定されるという新しい動きが始まりました。

これからは、被害者の方々への生活上の支援を含めたより細かな支援ができるように、市町の条例制定促進とそれにもとづく市町との新たな連携をつくっていきたいと思います。

引き続き皆様方のご協力をお願い申し上げます。

～ 目 次 ～

- 理事長就任のご挨拶
- 副理事長兼センター長就任のご挨拶
- 第1回理事会・通常総会・臨時理事会開催
- 組織概要、「命の大切さを学ぶ教室」開催
- 平成30年度活動決算・令和元年度活動予算
- 平成30年度相談受理状況・直接的支援状況
- 「犯罪被害者支援ボランティア養成講座」開講
- 「裾野市犯罪被害者等支援条例」制定
- 「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2019」開催のご案内
- 会費納入者・寄付者ご紹介、寄付のお願い

静岡県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
認定NPO法人(特定非営利活動法人)

静岡犯罪被害者支援センター



電話相談

054-651-1011

受付時間：10時00分～16時00分

(土・日・祝日・年末年始を除く)



「副理事長及び センター長就任のご挨拶」

清水 英之 (トラスト生涯学習センター所長)

この度、大石剛理事長のご退任を受けまして、副理事長及びセンター長に就任いたしました清水英之と申します。現在、トラスト生涯学習センターという個人事務所を営み、個人のカウンセリングや職場のメンタルヘルス講師などを務めております。

私が当犯罪被害者支援センターと関わりましたのは平成十年の設立からで、当時は産業カウンセラーという資格を取得して日が浅く、センターの電話相談を担当し経験を積ませていただきました。電話を通して詐欺やセクハラやパワハラなどの被害に遭われた方々の心痛をお聴きし、カウンセリングの重要性をひしひしと感ずることができました。電話相談での研鑽を積み、現在も個人的カウンセリングを続けております。

昨今、心を痛める事件が多発しております。不安や怒りや失望など人々の遣る瀬ない感情が抑圧され、いつ爆発

するかわからない状況にカウンセラーとして心を痛めております。犯罪に遭われた方々にとって当センターの社会的役割は極めて重要だと心に重く受け止めております。私は、時折、犯罪者のカウンセリングを依頼されることもあります。ある青年が間もなく刑期を終了し出所して来ますが、社会復帰を支援するのも私の役割です。このような経験から私にとっての犯罪被害者支援は、被害者と犯罪者との両者に心を寄せる支援となっております。今の社会から少しでも犯罪が減少することを願って微力を尽くしたいと決意しております。

最後になりましたが、私ども犯罪被害者支援センターの社会活動の重要性を多くの皆様にご理解していただけるよう努力することをお誓いします。皆様には、会員としてのご支援やご寄付等でのご支援をいただけるよう心よりお願い申し上げて、私の就任の挨拶とさせていただきます。

「令和元年度 第1回理事会・通常総会・臨時理事会」開催

5月14日(火)午後1時30分から第1回理事会が開催されました。議題として、①平成30年度事業報告・活動決算報告、②任期満了に伴う役員を選任、③令和元年度事業計画・活動予算、④感謝状贈呈者選考について討議されました。更に、通常総会が開かれ、理事会で了承された議案について説明したところ、満場一致で承認され、役員については全理事・監事の再任が承認されました。

全役員が再任されたため、総会終了後に臨時理事会を開催し、理事長・副理事長・専務理事の互選を行い、

理事長 白井 孝一
副理事長 森 則夫
福永 博文
清水 英之
専務理事 河村 芳光

以上のとおり決定しました。清水英之副理事長にあつては、センター長も兼務していただくことになりました。

昨年、無事に設立20周年を迎えることができ、時代も「令和」に移り変わり、静岡犯罪被害者支援センターも新体制の下、初心を忘れず、関係機関と連携を図りながら、適切な相談対応、柔軟な支援活動に従事していく所存です。



◆◆ 組織概要 ◆◆

役 割	氏 名	備 考	役 割	氏 名	備 考
理 事 長	白井 孝一	弁護士	顧 問	平井 紀夫	(公社)全国被害者支援ネットワーク理事長
副理事長	森 則夫	福田西病院理事長、院長	顧 問	木苗 直秀	静岡県教育長
副理事長	福永 博文	聖隷クリストファー大学非常勤職員	顧 問	江口 尚純	静岡大学教育学部長
副理事長 (センター長兼務)	清水 英之	トラスト生涯学習センター所長	顧 問	寺尾 康	静岡県立大学国際関係学部長
			顧 問	花井 稔	静岡県警察本部警務部長
理 事 事	神部 英子	臨床心理士	顧 問	菅野 雄児	静岡県弁護士会犯罪被害者支援委員会委員長
理 事 事	小澤 巖	青少年交流スペース「アンダンテ」カウンセラー	顧 問	紀平 幸一	(一社)静岡県医師会会長
理 事 事	磯田雄二郎	(医)焼津病院 院長	顧 問	村松 勝	(一財)静岡県交通安全協会専務理事
理 事 事	池田 剛志	弁護士	顧 問	平川 靖	(一社)静岡県安全運転管理協会専務理事
理 事 事	麻生 絵美	弁護士	顧 問	渡邊 伸一	(公社)静岡県防犯協会連合会専務理事
理 事 事	大石 剛	(株)静岡新聞社・静岡放送(株)代表取締役社長	顧 問	西本 眞也	(公財)静岡県暴力追放運動推進センター専務理事
理 事 事	根本 泰子	静岡赤十字病院産婦人科部長	顧 問	鳥羽 茂	NPO法人静岡県ボランティア協会事務局長
専務理事	河村 芳光	認定NPO法人静岡犯罪被害者支援センター事務局長	顧 問	清澤 郁子	交通事故被害者遺族
監 事 事	勝山 靖久	税理士	顧 問	小林 房枝	被害者遺族
監 事 事	鈴木 礼子	司法書士	参 与	井上 淳	浜松医科大学児童青年期精神医学講座
事務局長：河村 芳光 事務局長次長：藤原 智代 支援室長：吉田 雅博 非常勤職員：望月 一代、丸山 恵子			参 与	山下 英作	静岡県教育委員会社会教育課長
			参 与	大村 彦彰	静岡県くらし環境部県民生活局くらし交通安全課長
			参 与	田中 憲二	静岡県警察本部警務部警察相談課長

「命の大切さを学ぶ教室」開催

平成30年度も引き続き、中学生や高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催いたしました。

これからの社会を担う子ども達に、犯罪や交通事故により被害に遭われた方や大切なお子様を亡くされたご家族の講演を通して、犯罪被害者支援の理解を求めることはもちろんですが、子を思う親の気持ちや自分の命、そして家族や友人の大切さについて改めて考える機会として、警察や教育委員会、学校関係者の皆様のご協力をいただき、開催しております。

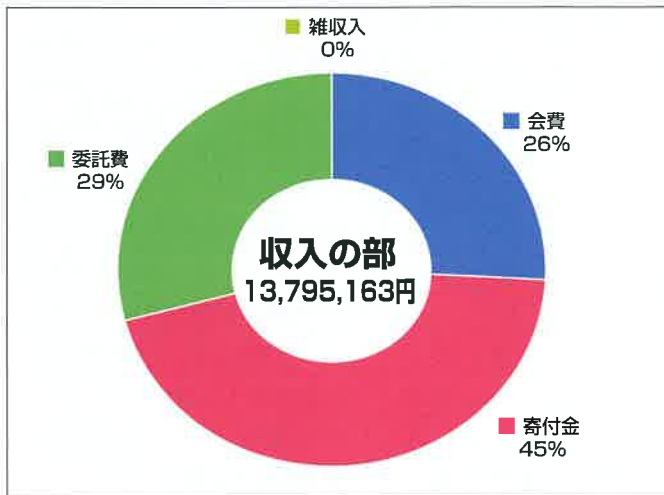
今年度に入り、特に痛ましい事件や交通事故が発生し、何の罪も無い方々が被害に遭われています。同じような被害者や加害者を出さないためにも、この活動は積極的に進めていきたいと思っております。

開催日時	開催校	受講者数
6月13日	浜松市立細江中学校	520人
7月11日	静岡県立小山高等学校	460人
10月26日	牧之原市立榛原中学校	575人
12月20日	静岡県立川根高等学校	155人
1月21日	静岡市立清水第一中学校	134人
3月8日	静岡県立稲取高等学校	195人

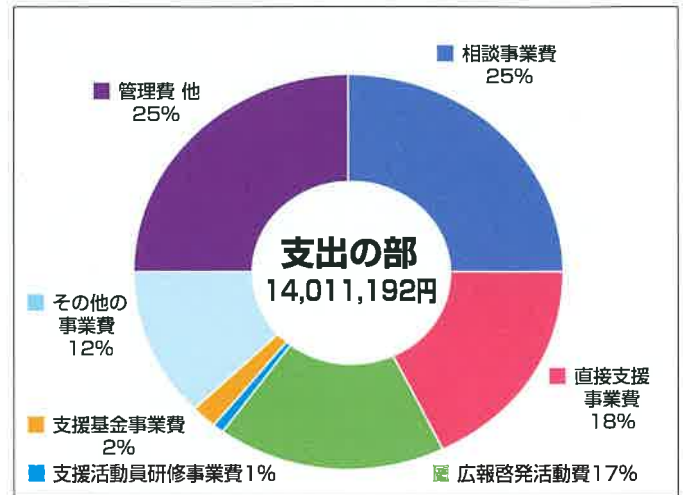
今年度は、県内の中学校3校、高等学校3校で開催することが決定し、すでに5月に2校の中学校で開催いたしました。



平成30年度 活動決算



科目	決算額 (円)
会費	3,538,518
寄付金	6,229,499
委託費	3,993,624
雑収入	33,522
合計	13,795,163

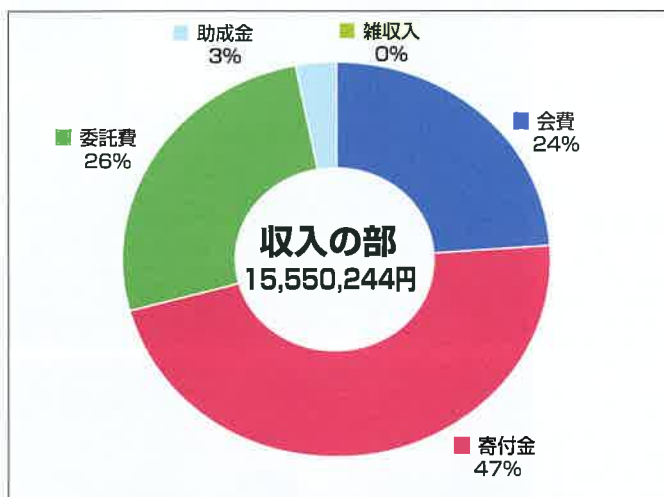


科目	決算額 (円)
相談事業費	3,561,759
直接支援事業費	2,515,679
広報啓発活動費	2,386,684
支援活動員研修事業費	183,702
支援基金事業費	210,000
その他の事業費	1,657,881
管理費他	3,495,487
合計	14,011,192

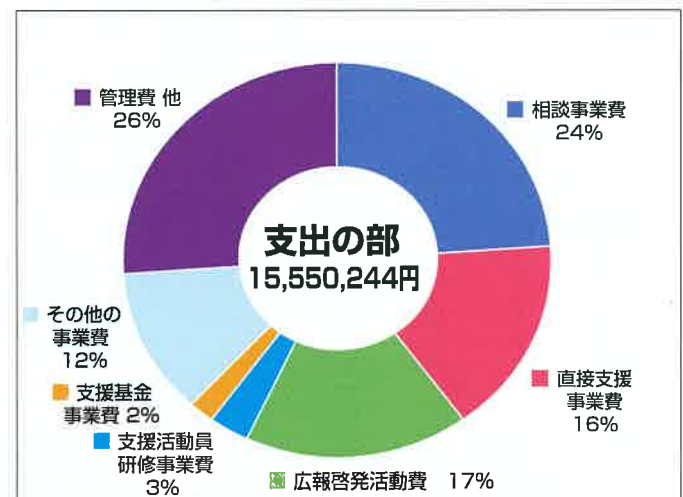
平成30年度収入は、日本財団預保納付金助成事業(広報啓発事業)が認められなかったことから助成金の収入がなく、大口寄付もなかったことから、前年度に比べ約650万円の減少となりました。支出の部では、助成事業が行われなかったことから広報啓発事業が縮小され、広報啓発に係る経費は減少となりましたが、相談事業や直接支援事業については、相談事業等を統括する支援室長を新たに雇用したことにより、前年度より人件費等の支出が多くなりました。

令和元年度は、日本財団預保納付金助成事業として「ボランティア養成講座」の開講や既存の犯罪被害相談員・直接支援員研修が認定されたため、助成金を受けて実施いたします。その他の事業は、例年と大きく変わる点はありませんが、本来業務である相談事業等は、限られた予算ではありますが、縮小することなく、支援の充実を図っていきます。

令和元年度 活動予算



科目	予算額 (円)
会費	3,724,000
寄付金	7,300,000
委託費	4,045,644
助成金	430,000
雑収入	50,600
合計	15,550,244



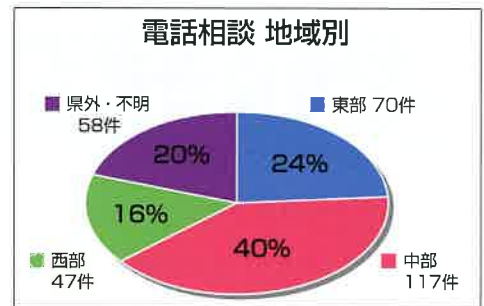
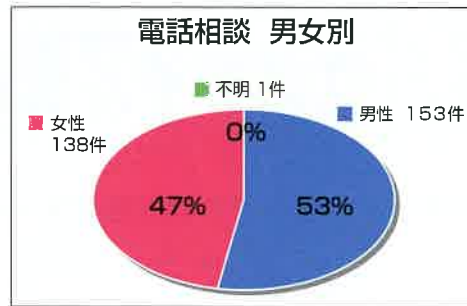
科目	予算額 (円)
相談事業費	3,802,204
直接支援事業費	2,468,932
広報啓発活動費	2,724,508
支援活動員研修事業費	430,000
支援基金事業費	300,000
その他の事業費	1,850,000
管理費他	3,974,600
合計	15,550,244

平成30年度 相談受理状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

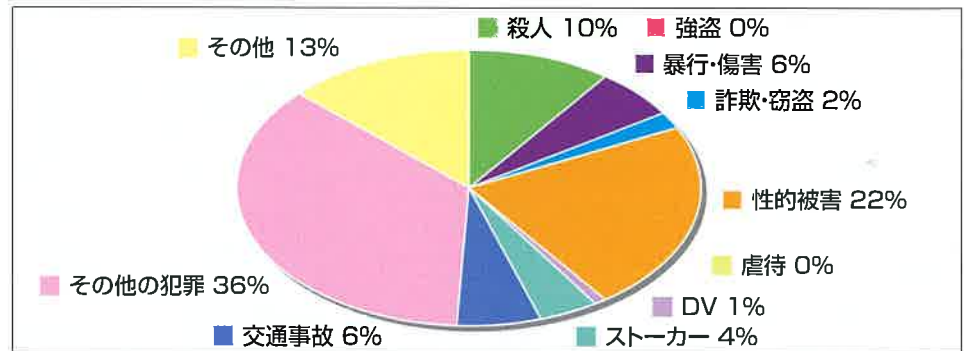
1. 受理件数 (件)

相談内訳	件数	前年比
電話相談	292	0
面接相談	3	△6
法律相談	14	3
合計	309	△3



2. 電話相談内容 (件)

内容区分	件数	前年比
殺人	29	16
強盗	1	1
暴行・傷害	17	△1
詐欺・窃盗	7	△5
性的被害	65	△13
虐待	1	0
DV	2	0
ストーカー	10	7
交通事故	17	△3
その他の犯罪	105	12
その他	38	△14
合計	292	0



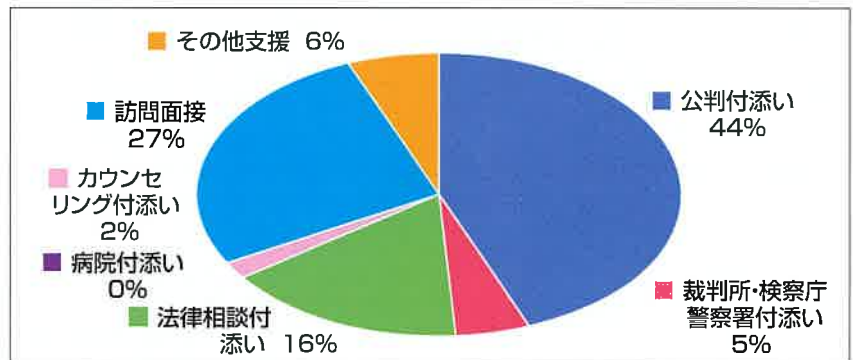
〈特徴・傾向〉 ◇ 平成30年度の電話相談は前年と同数でしたが、面接相談は減少しました。
 ◇ 相談内容では、殺人事件のご遺族からの相談が増加しましたが、性的被害相談については、7月に「静岡県性暴力被害者支援センター『SORA』」が開設されたことにより、カウンセリングも含め、減少したと考えます。

平成30年度 直接的支援状況

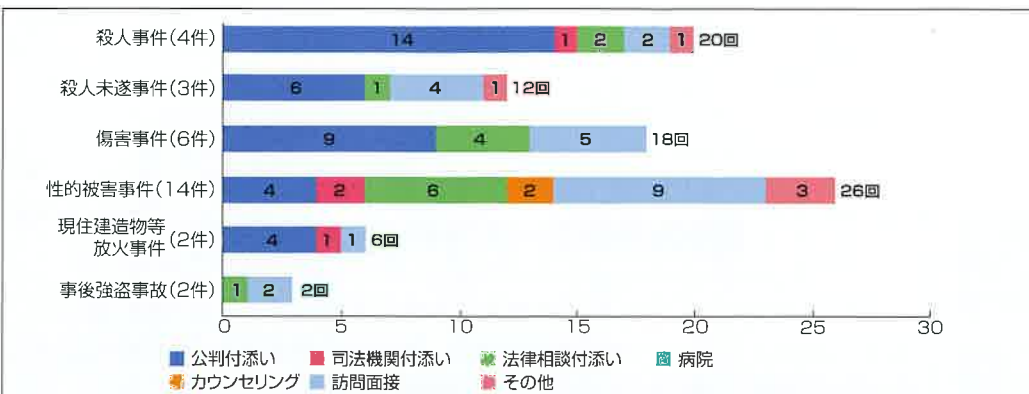
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1. 支援件数 (件)

支援内容	支援件数	前年比
公判付添い	37	△4
裁判所・検察庁・警察署付添い	4	△5
法律相談付添い	14	△6
病院付添い	0	0
カウンセリング付添い	2	△3
訪問面接	23	4
その他支援(連絡調整、行政付添いマスコム対応等)	5	△8
合計	85	△22



2. 事件別件数及び実施回数



3. 情報受理端緒別 (件)

警察情報	35(26)
相談から移行	4(4)
その他	1(1)
合計	40(31)

※()内は、直支移行件数。

4. 地域別 (件)

東部	21
中部	9
西部	1
県外	0
合計	31

〈特徴・傾向〉 ◇ 平成30年度は、担当した支援の約7割を東部地区における支援が占めました。
 ◇ 31事件中17件は、初回面接や法律相談付添いまでは実施するものの、その後、事件の進展がないことから、裁判所や検察庁等への付添いに至らず、支援件数が減少しました。



「犯罪被害者支援ボランティア養成講座」開講

当支援センターでは、8月7日(水)から「犯罪被害者支援ボランティア養成講座」を開講します。

ここ数年、連日のように開廷される裁判員裁判の付添い支援を担当する犯罪被害相談員や直接支援員の確保が難しく、同時に別の支援が重なった際には、特に頭を悩ませております。

また、現在、30人のボランティアの方々にご登録いただいておりますが、仕事をされていたり、家庭の事情で時間の制約があったりと、なかなか相談や支援活動に従事することが厳しい状況にあります。

そこで、実働いただける支援活動を拡充し、即応できる人材の確保が急務と考え、この程、日本財団にご協力いただき、養成講座を開講することとなりました。

受講生には、半年に及ぶ講座(右表カリキュラム参照)を受講していただき、ぜひ、支援員の一人としてご活躍いただきたいと思います。

「令和元年度犯罪被害者支援ボランティア養成講座」カリキュラム

回	日時	講座名	内容	講師等
1	8月7日(水) 10:00~10:30	開講式 オリエンテーション	・受講上の注意事項等 ・受講者自己紹介	白井孝一理事長 専務理事兼事務局局長 県警支援室
	8月7日(水) 10:40~12:00	被害者支援の歴史と現状 ～被害者支援センター の歩み～	・犯罪被害者支援に関する法律及び基本計画について ・支援センター業務と守秘義務について ・支援センター見学	支援センター 専務理事兼事務局局長
2	8月7日(水) 13:30~15:30	警察における 犯罪被害者支援	・警察における被害者支援の経緯 ・犯罪被害者等に対する具体的施策 ・支援センターとの連携 ・犯罪被害給付制度	警察本部警察相談課 尾崎管理官・半田補佐
		静岡県における 犯罪被害者支援	・静岡県による各種支援施策等	静岡県くらし交通安全課 被害者支援班担当者
3	9月12日(木) 10:30~12:00	犯罪被害者の心理	・犯罪被害者等の心理と対応	精神科医(副理事長) 森 則夫 先生
4	9月12日(木) 13:30~15:00	被害者等を支援するための の制度と関係法令	・刑事裁判の流れと被害者の関わり ・弁護士による被害者支援	理事長 弁護士 白井 孝一
5	10月10日(木) 10:30~12:00	刑事裁判の流れ 法廷見学	・裁判の流れについて ・法廷及び傍聴付添い支援について ・模擬裁判、法廷見学	静岡地方裁判所 (仮予約)
6	10月10日(木) 13:30~15:00	検察庁における 犯罪被害者支援	・主な被害者支援制度について ・被害者参加制度、損害賠償命令制度等	静岡地方検察庁
7	11月14日(木) 13:30~15:00	支援センターにおける 犯罪被害者支援①	・犯罪被害者支援に携わる者の留意点 ・被害者電話相談の特殊性	NNVS認定 コーディネーター 橋本 節子 先生
特別 講義	11月29日(金) 13:00~16:00	犯罪被害者支援講演会2019 (犯罪被害者遺族の声を聴く)	・「犯罪被害者等支援講演会in しずおか2019」参加(聴講) (会場:札の辻クロスホール)	犯罪被害者遺族 加藤 裕司 様
8	12月12日(木) 10:30~12:00	支援センターにおける 犯罪被害者支援②	・電話相談受理からカウンセリングの流れ ・直接支援の実際	支援センター支援室長 被害者支援担当職員
9	12月12日(木) 13:30~15:00	県弁護士会支援委員会に おける犯罪被害者支援	・県弁護士会犯罪被害者等支援委員会の取組みについて ・支援センターの連携及び支援事例	犯罪被害者支援委員会 委員長 菅野雄児弁護士
10	1月16日(木) 13:30~15:30	筆記試験・閉講式	・筆記試験 ・修了証書交付	支援センター事務局
11	2月13日(木) 13:30~	面接	・個人面接	支援センター事務局

犯罪被害相談員・直接支援員 継続研修会・県外研修会の実施

現在、活動されている犯罪被害相談員や直接支援員の方々は、毎年、継続研修会や東海・北陸ブロック内で開催される「質の向上研修会」、「全国秋期研修会」等に積極的に参加し、スキルアップを図っております。

特に継続研修会の中では、静岡県弁護士会犯罪被害者支援委員会のご協力を仰ぎ、静岡県弁護士会館において事例検討会を開催し、弁護士を始め、警察や精神科医、産婦人科医等の関係機関の方々にもご参加をいただき、連携強化に努めています。



「裾野市犯罪被害者等支援条例」制定

県内3番目となる「裾野市犯罪被害者等支援条例」が、平成31年4月1日に施行されました。

また、条例の施行に伴い、同年3月25日に裾野市と裾野警察署と犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定を締結しました。裾野市の条例は、藤枝市と長泉町のような見舞金の設定はされておりませんが、社会福祉課を窓口とし、裾野警察署と連携し、生活相談や法的手続きなど相談者の要望に応じた支援をしていただけます。



～あなたの市や町に「犯罪被害者等支援条例」はありますか?～

昨年開催いたしました「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2018」のパネルディスカッションをお聞きいただいた方々から、お住まいの地域でも「条例を制定してほしい」、「制定したい」との多くの声が寄せられています。被害に遭われた方が、事件発生場所や居住地によって受けられる支援が違うことはあってはならないと感じます。犯罪被害者やそのご家族の負担が軽減され、被害後の生活が守られ、安心して暮らしていけるように、ぜひ、県内の全市町に「犯罪被害者等支援条例」が早期に制定されることを切に願います。

「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2019」

開催のご案内

講演「あすに生きる!」 講師:加藤 裕司^{ひろし}氏

【プロフィール】

2011年9月30日に最愛の娘を犯罪によって失う。

2013年2月、裁判員裁判にて被告が死刑判決を受け、2017年7月に死刑が執行される。

この4年間は、「あすの会」の会員として活動し、年間約20回程度の講演を行ってきた。

令和元年11月29日(金) 午後1時開演

札の辻クロスホール(静岡市葵区呉服町一丁目30 札の辻クロス 6階)

入場無料
(定員200人)
事前申込不要

※ 詳細は、10月頃ホームページ等でご案内いたします。

支援センターの運営を支えてくださる皆様

～こころより感謝申し上げます～

平成31年2月1日～令和元年6月30日

アイウエオ順(敬称は略させていただきます。)

あいおいニッセイ同和損害保険(株)	青木建設(株)	播野 江利子	朝比奈 高雄	朝比奈 幹夫
芦川 忠盛	麻生 絵美	熱海ガス(株)	熱海警察署犯罪被害者支援連絡協議会	熱海警察署有志一同
(一社)熱海市観光協会	熱海市町内会長連合会	熱海商工会議所	横部 哲雄	(株)アンドーカーパーツ
飯田 喜一	池田 剛志	池田屋印刷(株)	石川 令子	石谷 節子
石山 兼義	石渡 恵	伊豆急ホールディングス(株)	伊豆遊技場組合	磯田 雄二郎
磯田 由美子	伊東ガス(株)	伊東警友会	伊東市地域行政連絡調整協議会	伊東商工会議所
伊藤 博	猪之原 勝美	1651会	磐田警友会	磐田遊技場組合
内山 淑夫	(株)エコワーク	江崎 和明	遠州信用金庫	大石建設(株)
大多和 清美	大庭 茂利	(株)オカノ	岡村建設工業(株)	岡本 謙
小川 幹夫	小澤 巖	お室中古市場沼津店	掛川警察署	掛川警友会
片田 弘子	勝山 靖久	(株)加藤オートリペア	(株)加藤鉄筋工場	榎原 一美
川崎工業(株)	川島 のり子	河村 芳光	菅野 雄児	神部 英子
菊川地区安全運転管理協会	菊池 信廣	清澤 節子	久保田 明	栗原 康男
桑原 勝義	(有)幸祐	御殿場警友会	後藤 千代子	小林 暁
小形テレビ設備(有)	(株)コブテック	近藤鋼材(株)	櫻井 彰利	佐野 愛子
佐野印刷(株)	三光木材工業(株)	JA静岡市 あさはた北支店	JA静岡市 安東支店	JA静岡市 梅ヶ島支店
JA静岡市 大川支店	JA静岡市 大河内支店	JA静岡市 大里支店	JA静岡市 大谷支店	JA静岡市 長田支店
JA静岡市 清沢支店	JA静岡市 国吉田支店	JA静岡市 久能支店	JA静岡市 しづはた支店	JA静岡市 しづはたじまん市
A静岡市 下川原支店	JA静岡市 玉川支店	JA静岡市 中瀬支店	JA静岡市 南部じまん市	JA静岡市 東豊田支店
JA静岡市 北部じまん市	JA静岡市 松野支店	JA静岡市 丸子支店	JA静岡市 薬科支店	JAとびあ浜松
(一社)静岡県安全運転管理協会	静岡県企業防衛対策協議会	静岡県経済農業協同組合連合会	静岡県警察カレンダー製作委員会	静岡県警察官友の会大仁支部
静岡県警察官友の会掛川支部	静岡県警察官友の会静岡中央支部	静岡県警察官友の会静岡南支部	静岡県警察官友の会下田支部	静岡県警察官友の会浜北支部
静岡県警察官友の会袋井支部	静岡県警察官友の会富士支部	静岡県警察官友の会富土宮支部	静岡県警察官友の会牧之原支部	静岡県警察官友の会水窪支部
静岡県警察官友の会三島支部	静岡県警察本部警察相談課	静岡県警察本部刑事捜査第1課	静岡県警察本部警務課企画室	静岡県警察本部公安課
静岡県警察本部交通部火曜会	静岡県警察本部少年課幹部会	静岡県警察本部少年課親睦会	(一社)静岡県警備業協会	(一社)静岡県警友会
(一財)静岡県交通安全協会	静岡県交通安全協会伊東地区支部	静岡県交通安全協会磐田地区支部	静岡県交通安全協会菊川地区支部	静岡県交通安全協会御殿場地区支部
静岡県交通安全協会静岡中央地区支部	静岡県交通安全協会裾野地区支部	静岡県交通安全協会浜松西地区支部	静岡県交通安全協会袋井地区支部	静岡県交通安全協会藤枝地区支部
静岡県交通安全協会富士地区支部	静岡県交通安全協会富士宮地区支部	静岡県交通安全協会細江地区支部	静岡県交通安全協会牧之原地区支部	静岡県交通安全協会三島地区支部
静岡県交通安全協会静岡南地区支部	静岡県警屋協同組合	静岡県自転車軽自動車商業協同組合	(一社)静岡県自動車会議所	静岡県司法書士会
(公社)静岡県防犯協会連合会	静岡県遊技場協同組合	静岡市清水区自治会連合会	静岡市遊技場組合	静岡信用金庫
静岡中央地区安全運転管理協会	静岡不動産(株)	静岡南地区安全運転管理協会	しずてつジャストライン(株)	島 加知子
島田市自治会連合会	島元 正彦	清水職場防犯協会	清水地区安全運転管理協会	下田警察署
下田地区安全運転管理協会	シャクリー工業日本(株)	(株)ジュエルツチャ	白井 正巳	(株)白鳥建設
杉山 一統	杉山 智彦	ススキ(株)	鈴木 龍恵	鈴木 智子
鈴木 博子	鈴木 宏哉	鈴木 礼子	裾野警友会	裾野地区安全運転管理協会
スルガ銀行(株)	医療法人社団聖救会田中医院	静岡信用金庫	セキスイハイム東海(株)	ホテルセンチュリー静岡
曽我 一洋	蕎麦庵まえ田 前田 茂樹	第一建設(株)	第28期特別初任科同期会	高野 典子
高橋 陽悦	高山 功	竹田 昌久	田子の浦埠頭(株)	田中 広子
中部機電サービス(株)	塚本建設(株)	塚本 大	(株)テンイチ	(株)天文本店
天竜警察署	(福)学校法人天竜厚生会	東遠遊技場組合	東海自動車(株)	東海ワッチャサービス(株)清水支社
東堂 陽一	東名興産(株)	(株)トーカイ	(株)戸田書店	鳥羽 茂
富村 千代	戸本 松造	長泉町役場	永野 ひろ子	(株)中村組
ナガヤ(株)	鍋倉 伸子	(株)ニコー	西 美也子	日機装(株)技術開発研究所
日本軽金属(株)蒲原製造所	沼津警友会	沼津信用金庫	根本 泰子	野島 恵美子
浜北警察署	浜北警察署管内職域防犯協会	浜松いわた信用金庫	浜松西地区安全運転管理協会	浜松東地区安全運転管理協会
浜松遊技場組合	原木 英三	一杉 泰博	福地 明人	福永 博文
袋井警友会	袋井地区安全運転管理協会	藤生 好則	藤枝警察署	藤枝警友会
藤枝市	藤枝地区安全運転管理協会	富士地区安全運転管理協会	富士急シティバス(株)	富士警察署
富士商工会議所	(一財)富士心身リハビリテーション研究所	富士信用金庫	富士宮市長会	富士宮警察署
富士宮芙蓉ライオンズクラブ	富士防犯協会	藤原 智代	芙蓉監査法人	(株)芙蓉リサーチ
フルカワクリエイト(株)	平成30年度退職者警備業警察教養受講者一同	平成30年度マナー・マナー-東部西部班	部坂 正基	(公財)星いきき社会福祉財団
細江地区安全運転管理協会	堀田 一希	(株)ホンダカーズ静岡	牧之原警友会	松下 道雄
松永 しげ子	松本 喜代子	(株)丸川組	丸山 博之	三島警友会
三島市自治会連合会	三島商工会議所	三島信用金庫本部	三嶋大社	三島地区安全運転管理協会
三島地区保護司会	三島遊技場組合	弁護士法人三井法律会計事務所	宮澤 正美	宮田 逸江
(株)村田建設	明成警備保障(株)	望月 威男	望月 俊郎	森 則夫
焼津警友会	安本 節子	藪田 宏行	(有)山崎建設	(株)山田組
山本 正子	湯田 アヤ子	湯田運送(有)	吉川 俊之	吉田町更生保護女性会
吉田 雅博	(株)リサイクルクリーン	留置管理課幹部会	社会保険労務士法人 ロームシステム	和田 篤夫
静岡県警察音楽隊定期演奏会募金	匿名20件			

《賛助会員・寄付のお願い》

静岡犯罪被害者支援センターの活動は、皆様の寄付金等で支えられています。当支援センターの主な活動として、電話相談、直接的支援、支援員の養成・研修、広報啓発活動等を行っています。被害者支援活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力をお願いいたします。

賛助
会費

法人・団体
個人

1口
1口

10,000円以上
2,000円以上

賛助会員の方々には、広報誌「支援センターだより」などをお送りしています。また、被害者支援講演会等のイベントを開催する際には事前にお知らせいたします。

【振込口座】
【加入者名】

郵便振替:口座番号 00870-7-50944
NPO法人静岡犯罪被害者支援センター

ホームページアドレス

<http://www.shizuoka-hhsc.jp>

後援

静岡県警察本部
静岡県犯罪被害者支援連絡協議会



発行 認定NPO法人
静岡犯罪被害者支援センター
〒420-0032
静岡市葵区両替町1-4-15 芙蓉ビル4階
発行月 令和元年 7月